



# 杉谷ひろば

杉谷さんとともにまちを創る会  
2016年 12月 1日発行

12月号 向日市上植野町西小路3-4  
No. 70 杉谷ひろば(連絡先は頁下)

市民参加でまちを変えよう！ ホームページ：<http://sugi.pupu.jp/>

## 向日市議会 12月定例会開会

# 手話言語条例案が提出



杉谷伸夫・62才になりました  
向日市議会議員・市民クラブ  
上植野町イトーピア在住

11月28日、向日市議会12月定例会が開会しました(12月19日まで)。  
 注目の議案は、「古都のむこう、ふれあい深める手話言語条例」案です。この条例は、聴覚障がいをお持ちの方も安心して暮らせる地域社会をめざして、手話に対する理解の促進、手話の普及、手話によるコミュニケーションを図りやすい環境作りを進めることが目的です。  
 手話は、障がい者の権利に関する条約および障がい者基本法において「言語」の中に位置づけられています。その理解・普及・促進をめざして、現在全国55の都道府県・市町村で条例が施行されています。  
 実は京都は、手話誕生の地なのだそうです。そして向日市を含む乙訓地域は、手話サークルなどの活動が以前より盛んで、向日市役所の職員に3人の手話通訳者が採用されているなど、手話に関する取組は進んでいます。現在市内には、聴覚障がいの方は約270人、うちほとんど聞こえない方は約100人とのこと。聞こえない人も聞こえる人も、お互いにわかり合え、安心して暮らせる地域社会にするため、これを機会に手話への理解、関心を高めてゆきたいと思います。(11月30日・杉谷伸夫)

## 市民の皆さんの声

●原発、基地問題、憲法改悪、TPP・・・もう考えるほどに暗くなることばかりです。核兵器禁止条約に日本政府が反対?! ありえない! 日本はどこへ向かっているのでしょうか。怒っています。子どものためには、あきらめる訳にはいきません。

## 市民の皆さんからの請願

次の2つの請願が提出されています。

- 私立幼稚園保護者負担軽減並びに幼児教育振興助成に関する請願
- 公立保育所を市で建て替えるなど、公立保育所の存続と充実を求める請願

## 12月の催し等のご案内

- 12月10日(土) 寺戸公民館・中会議室  
10:00- 市民参加でまちをつくる会例会  
「どうする? 市民会館の今後を考える」  
※参加は自由。申し込み不要です。
- 12月8日(木) 13:30頃~16時頃(見込)  
杉谷伸夫の一般質問  
(一般質問の内容は3面をご覧ください)  
※向日市議会・議場。傍聴はどなたも自由です。  
傍聴される方には、全議員の質問内容が書かれた質問通告書が配布されます。

## 連絡先

ご相談はまずお電話を! TEL 090-8384-5984(携帯) FAX 075-921-4101  
メール [peace@fa2.so-net.ne.jp](mailto:peace@fa2.so-net.ne.jp) ホームページ <http://sugi.pupu.jp/>



# コミュニティ・バス視察

私の所属する建設環境常任委員会で、11月14日に神奈川県大和市のコミュニティバス（以下コミバス）、15日に秦野市のスマート・インターチェンジ事業の視察に行ってきました。以下、コミバスについて報告します。（杉谷）

## ■ 2種類のコミバスを運行：大和市

大和市は狭くて人口密集し、鉄道交通が便利なベッドタウンといった、向日市と似た条件のまちです。十数年前より35人乗りのコミバスを3路線走らせたのに続き、2年前からは14人乗りのワゴンタイプのバスを、市内4路線に走らせています。ワゴンタイプのバスは、高齢者などの足として、狭い道にも入っていきめ細かく走らせており、利用しやすいと感じました。向日市にも参考になると思ったことは以下の通り。

- ①狭い道にバス停を設置するので、スペースのない所では、壁掛け型のバス停を採用
- ②バス停間隔は200メートルから、せいぜい300メ



## ④ 幼児の声でかわいい車内アナウンス

多くのバスを走らせているので、事業費はかなりのかかっていたのですが「収支だけでは判断しない。高齢者の外出支援、健康促進を支える価値がある面を大きく評価している」とのこと。同感です。

## ■ 向日市：年内にバスルート案提示

向日市では、11月20日に地域公共交通会議が開かれ、バスルート、バス種類の具体的検討に入りました。年内に予定の次回会議で、複数のルート案が示される予定です。市民の皆さんの意見をぜひ積極的にお寄せ下さい。



## 沖縄の基地

### 高江の米軍ヘリパッド建設 工事強行に抗議します！

今政府は沖縄県北部の高江で、県民・地元住民の反対を無視して、米海兵隊の最新鋭の大型輸送機MV22オスプレイの離発着訓練施設を造るため、昼夜24時間体制で突貫工事を続けています。世界自然遺産登録がめざされている山原（やんばる）の森を切り開いて。12月22日と決めた米軍北部訓練場の返還式典に無理やり間に合わせるためです。

全国から機動隊を動員し、抗議する沖縄の人々に「土人」などの暴言を浴びせ、力づくに排除して工事を進めるやり方は、「地方自治無視」であるとともに、「沖縄差別」です。政府に工事の強行をやめるよう、向日市議会は9月に政府に意見書を提出しました。皆さんも声を伝えて下さい！

★首相官邸：TEL 03-3581-0101 FAX 03-3581-3883

## 11/19-20向日市まつり

### 「沖縄戦と沖縄の基地問題」 伝える写真を今年も展示！



今年も子どもの塗り絵コーナーは人だかり

私が向日市まつりで「戦争と平和」に関する写真展を始めて13年目です。今年は昨年につき沖縄の辺野古と高江の自然と基地問題を伝える写真、71年前の沖縄戦の記録写真を展示しました(杉谷)。

# 杉谷伸夫の

## 活 動 報 告

### 議会一般質問予定

杉谷伸夫の一般質問の予定は、  
12月8日(水) 13:30~16:00頃(見込み)

#### 自民党改憲草案

##### 財源は自治体の自己責任に？

自民党改憲草案では、「地方自治体の経費は、自主的な財源をもって充てるのが基本」とされていますが地方財政は成り立つのでしょうか？

今多くの自治体が厳しい財政状態ですが、自治体の自己責任・自助努力が強調され、国からの財源が今以上に削減される恐れがあります。また「住民は負担を公平に分担する義務を負う」と憲法に住民の負担分担義務を課すことは、負担を負えない者にはサービスが保障されなかったり、市の財政状態によって最低限の基本的な人権保障もされなくなるのではないのでしょうか？



#### マイナンバー

##### 個人番号に関する新たな問題

個人番号カードの交付数は伸びておらず、1年たった今も1割に満たない状態です。多くの市民は必要を感じていません。一方、政府は個人番号カードを普及させようと必死です。その1つが、個人番号カードを利用した証明書類のコンビニ交付です。本市も検討していますが、大赤字が確実なので、実施を見合わせるべきだと思います。その他、来年度から市が郵送する地方税の企業向け通知書に、従業員の個人番号が記載されるといいます。流出・漏えいの危険があるので、記載しないよう求めます。

#### 水道料金の引き下げを！

##### 少量使用者に割高な料金体系見直しも

向日市の水道事業は、従来は多額の累積赤字を抱えていると言われていましたが、改正された新しい会計基準で見ると、実は健全な状態になっています。それなら、高すぎる水道料金を引き下げるべきです。また向日市の水道料金は、



周辺市町と比べても基本料金が大きく、少量使用者に割高になっています。この機会に、少量使用者に割高な料金体系の見直しもおこなうよう提案します。

#### 国民健康保険料の見直し

##### 高すぎる保険料と赤字の解決は？

向日市の国民健康保険は、財政が厳しいため一般会計から、最近では年間1億円を超える繰入をしています。そのため、保険料の見直し(値上げ)が今検討されています。しかし国民健康保険は高齢者や無職者、非正規労働者など所得が極めて少ない世帯が大半で、健康保険組合などその他の保険制度と比べて、保険料はべらぼうに高いのが実態です。そのため全国で約7割の市町村がこうした繰入をして、少しでも保険料を抑えています。私も保険財政の悪化を放置はできないと思いますが、高すぎる保険料の軽減施策として一定の繰入は必要だと思います。

#### 保育所の建て替え問題

##### 保育所費用の本市の実質負担は？

保育所の建設費および運営費について、公立保育所と民間保育所での向日市の費用負担の比較が、広報むこう11月号に掲載されました。定員120人の場合、建設費で3億4千万円、年間運営費で1億円、民間保育所の方が負担が少ないとされています。しかしこの数字には、別途国から向日市に交付される地方交付税が全く考慮されておらず、現実と相当かけ離れています。実態に近い数字を示すよう求めます(この半分程度の金額になるのでは?)。

# ソウルと江華島の旅より

安野 洋子

11月2日から5日まで、小田実の読書会のメンバーと韓国に行った。ソウルの町は機動隊のバスがメインストリートの両側に待機し、パク・クネ大統領への抗議デモに備えていた。ソウルの町は東京以上に高いビルが立ち並び、韓国の人口5千万人のうち1千万人が住んでいると言う。アメリカの後に行く日本、その後に行く韓国だが、日本と異なるのは大学生が在学中に2年半の徴兵に行かなくてはならないことだろう。徴兵制のない日本は幸せだと思う。

1910年より日本が朝鮮を併合し創氏改名をさせた歴史は知っていたが、日本の近代史がアジア侵略の歴史だとすれば、朝鮮の歴史は日本への抵抗の歴史であったことをつくづく知る旅であった。

フランス革命やアメリカの南北戦争を知っているが朝鮮の「三一運動」については知らなかった（日

本人で知っている人は少ないのではないか)。その中に朝鮮のジャンヌダルクと言われた16才の女性「柳寛順(ユ・グァンスン)」など初めて耳にした。町の中心に銅像が建つ「李舜臣(イ・スンシン)」は、秀吉との戦争で対抗し撃退した人だった。1909年ハルピンで伊藤博文を射殺した「安重根(アン・ジュングン)」は知っていたが、その記念館を訪れ教養の深い独立運動家であったことを知った。

江華島はソウルよりバスで1時間半の、北朝鮮に近いところにある。江華水域といって急流の川のところで、アメリカもフランスも上陸を諦めたのに日本がそこに上陸し、朝鮮侵略が始まったという。

最も近い国なのに知らなかったことの多い韓国から帰った5日午後、パク・クネ大統領への大抗議集会があったようだ。9日にはアメリカで、みんな予想していなかった不動産屋が大統領になった。トランプは中味がなく、言葉がうまかっただけ。日本の橋下徹そっくりではないか。アメリカも日本も韓国も、これからの時代はどう動いていくのだろう。



朝鮮のジャンヌダルク・柳寛順の像

## シリーズ 自民党憲法草案⑤

### 表現の自由は規制 企業活動は無規制

思想信条の自由、表現の自由など精神的自由は、人権尊重にとって大切な権利として特別に重視され、営業の自由のような経済的自由よりも優越した地位を占めるとされてきました。当然ですよ。私たちが考え方や意見によって、国から規制されるような社会は、およそ自由ではありえません。

ところが自民党改憲草案では、例によって「公益及び公の秩序(国益)」を害すれば、表現の自由は認めないとしています(第21条)。国家権力の意向に反する表現の自由は認めないと言っているのです。

一方で自民党改憲草案は、営業の自由(=企業活動の自由)に対しては、現憲法にある「公共の福祉に反しない限り(=他の人の人権を侵害しない限り)」という制約を削除し、無条件に認めています。国民の精神的自由より、企業の経済活動の自由の方が優越するという考えです。どこに原発を建てようが、住民の人権を少々侵害しようが、「営業の自由」という神聖な権利によって守られるというわけです。

日本国憲法	自民党改憲草案
第21条 集会、結社及び言論、出版その他一切の表現の自由は、これを保障する。	第21条 (同左) 2 前項の規定にかかわらず、 <b>公益及び公の秩序</b> を害することを目的とした活動を行い、並びにそれを目的として結社をすることは、認められない。
第22条 何人も、 <b>公共の福祉に反しない限り</b> 、居住、移転及び職業選択の自由(※)を有する。	第22条 (「公共の福祉に反しない限り」を削除)

※「居住、移転及び職業選択の自由」には、「営業(経済活動)の自由」が含まれます。